

## 「ゼロから学ぶ音楽と音楽史」

「音楽の父、バッハ…」。学校の音楽室に飾られている作曲家の肖像画、まるで J. S. バッハ(1685-1750)が全ての音楽の原点であるかのような祀られ方がされています。しかし実際にはそれ以前にも素晴らしい音楽が数多く存在したし、そもそも西洋音楽の起源はドイツではなくイタリアです。

この講座では、各回【「バッハ教」と音楽史における歴史修正主義について】と、【神童モーツァルトの音楽哲学】の2つのテーマを小ネタを交えながら進めていきます。後者については、アクティブラーニングを取り入れながら、天才作曲家モーツァルト(1756-1791)の音楽哲学を紐解いていきます。

音楽が専門でない方、まったく初心者の方でも十分にご理解いただける内容です。もちろんプロを目指す方も必聴の内容です。

本講座を受講するにあたって、(優先順位の高い方から)以下の3書籍をご用意いただくと便利です。

- ・「新編 音楽小辞典」(音楽之友社)
- ・石井宏著「反音楽史～さらば、ベートーヴェン～」(新潮社)
- ・柴田治三郎編訳「モーツァルトの手紙(上・下)」(岩波文庫)



時間 19:00～20:30

毎月(6月～11月)第4金曜日開催

初回 6/28(金)

第2回 7/26(金)

第3回 8/23(金)

第4回 9/27(金)

第5回 10/25(金)

最終回 11/22(金)

講師

稗田隼人(ひえだ・はやと)

ギタリスト、作曲家、音楽理論家。茨城県つくば市出身。27歳。東京音楽大学付属高校、及びスペイン国立トゥリーナ音楽院にて学ぶ。エスペラント愛好家。学生ギターコンクールでの優勝経験や、声優・水樹奈々の録音・映像参加等も多数。